

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年11月9日
【四半期会計期間】	第152期第2四半期（自平成24年7月1日至平成24年9月30日）
【会社名】	Oakキャピタル株式会社
【英訳名】	Oak Capital Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役会長兼CEO 竹井 博康
【本店の所在の場所】	東京都港区赤坂八丁目10番24号
【電話番号】	(03)5412-7474(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部長兼経理財務部長 秋田 勉
【最寄りの連絡場所】	東京都港区赤坂八丁目10番24号
【電話番号】	(03)5412-7474(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役管理本部長兼経理財務部長 秋田 勉
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第151期 第2四半期 連結累計期間	第152期 第2四半期 連結累計期間	第151期
会計期間	自平成23年4月1日 至平成23年9月30日	自平成24年4月1日 至平成24年9月30日	自平成23年4月1日 至平成24年3月31日
売上高 (千円)	462,016	1,036,879	926,885
経常損益(は損失) (千円)	388,021	133,145	656,078
四半期(当期)純損益 (は損失) (千円)	390,388	142,439	659,537
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	497,399	197,714	763,965
純資産額 (千円)	2,141,955	1,701,391	1,891,600
総資産額 (千円)	2,704,782	2,264,822	2,439,669
1株当たり四半期(当期) 純損益金額(は損失) (円)	17.63	6.36	29.77
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	78.59	74.30	76.89
営業活動による キャッシュ・フロー (千円)	187,335	177,378	318,571
投資活動による キャッシュ・フロー (千円)	46,945	11,851	56,937
財務活動による キャッシュ・フロー (千円)	8,810	4,046	29,871
現金及び現金同等物の四半 期末(期末)残高 (千円)	314,476	333,614	172,119

回次	第151期 第2四半期 連結会計期間	第152期 第2四半期 連結会計期間
会計期間	自平成23年7月1日 至平成23年9月30日	自平成24年7月1日 至平成24年9月30日
1株当たり四半期純損益金 額(は損失) (円)	11.70	7.59

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移につきましては、記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、四半期(当期)純損失であるため記載しておりません。

#### 2【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当四半期報告書提出日現在において、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更があった事項は、次のとおりであります。

なお、文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

また、以下の見出しに付された項目番号は、前事業年度の有価証券報告書における「第一部 企業情報 第2 事業の状況 4 事業等のリスク」の項目番号に対応したものであります。

#### (8) 既存株主の株式価値の希薄化に関わるリスク

平成24年10月22日開催の当社取締役会において、第三者割当による株式及び第三者割当による第7回新株予約権の発行を行うことを決議いたしました。当社の総議決権数は222,414個（直前の基準日である平成24年9月30日現在）に対して、今回、第三者割当により発行される株式数1,430,000株及び第三者割当により発行される新株予約権の目的である株式の総数7,150,000株を合わせた8,580,000株に係る議決権数は85,800個となり、当社の総議決権数に対する希薄化率は最大で38.58%（発行後及び行使後の総議決権数に占める割合は27.84%）となり、株式価値が希薄化し、当社株式の株価に影響を及ぼす可能性があります。

### 2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

#### (1) 業績の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済環境は、欧州の財政危機問題や世界経済低迷への不安、長期化する円高等の影響から依然として不透明な状況が続いております。

国内外の経済動向に大きく左右される株式市場において、国内に上場する企業の約7割がPBR（株価純資産倍率）1倍を割り込んでおります。また、平成24年9月末現在のの上場企業3,532社の内、約4割の1,300社程が時価総額50億円以下となっております。新興市場や中堅上場企業の中には優れた技術力やユニークな製品開発力に強みを持つ企業が数多くあり、潜在能力を引き伸ばすことで企業価値を高めることができます。こうした状況下において、当社は新興市場に上場する企業並びに中堅上場企業向けに企業価値向上を目的とした「資本政策に伴う資金調達」及び「成長戦略の構築」の支援が使命であります。

当第2四半期連結累計期間のインベストメントバンキング事業においては期首より、上場企業向けに事業資金の調達支援と成長戦略の提案を実施してまいりました。企業価値を高めるため「成長シナリオ」の後押しとなる再生投資並びに成長投資を実現することが、当社の役割であると認識しております。

また、当社は、企業の優位性を活かした新たな事業の創出と投資を組み合わせた「事業プロジェクト投資」に取り組む、投資先の企業価値向上と成長支援を目指しております。

アドバイザー事業につきましては、既存の投資先に対し、営業支援や既存事業の再編、新規事業の構築などに関するアドバイザーを行ってまいりました。

産業資材事業につきましては、新商品の開発と販路の開拓に努めてまいりました。リスクマネジメント事業につきましては、新規顧客の拡大を図ってまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高10億36百万円（前年同期比、124.4%増）、営業損失1億28百万円（前年同期は営業損失3億82百万円）、経常損失1億33百万円（前年同期は経常損失3億88百万円）、四半期純損失1億42百万円（前年同期は四半期純損失3億90百万円）となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物は、前期末と比べ、1億61万円増加し3億33百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、当第2四半期連結累計期間において1億77百万円のキャッシュ・インフローとなりました。その主な要因は、営業投資有価証券の減少(投資回収)によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、当第2四半期連結累計期間において11百万円のキャッシュ・アウトフローとなりました。その主な要因は、貸付けによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、当第2四半期連結累計期間において4百万円のキャッシュ・アウトフローとなりました。その主な要因は、借入金の返済が新株予約権の行使による株式の発行による収入を上回ったためであります。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

該当事項はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	86,000,000
計	86,000,000

###### 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末現在発行数(株) (平成24年9月30日)	提出日現在発行数(株) (平成24年11月9日)	上場金融商品取引所名又は登録認可金融商品取引業協会名	内容
普通株式	22,422,244	23,852,244	東京証券取引所 市場第二部	単元株式数100株
計	22,422,244	23,852,244	-	-

##### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総数増減数 (株)	発行済株式総数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増減額 (千円)	資本準備金残高 (千円)
平成24年7月1日 ~平成24年9月30日 (注)1	15,493	22,422,244	728	3,148,953	728	158,181

(注)1. 第6回新株予約権の行使による増加であります。

2. 平成24年10月22日開催の取締役会決議に基づく、第三者割当による新株式の発行により、発行済株式総数は平成24年11月8日付で、1,430,000株増加し、資本金及び資本準備金は、それぞれ50,050千円増加しております。

## (6)【大株主の状況】

平成24年9月30日現在

	氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
1	エスアイエックス エスアイ エス エルティーデー (常任代理人 株式会社三菱 東京UFJ銀行決済事業 部)	BASLERSTRASSE 100, CH-4600 OLTEN SWITZERLAND (東京都千代田区丸の内二丁目7番1号)	1,282	5.72
2	山崎 光博	東京都板橋区	754	3.37
3	竹井 博康	神奈川県藤沢市	725	3.23
4	エルエムアイ株式会社	東京都港区南青山六丁目8番6号	553	2.47
5	木村 正明	東京都世田谷区	250	1.11
6	斉藤 恒利	群馬県甘楽郡甘楽町	218	0.97
7	楽天証券株式会社	東京都品川区東品川四丁目12番3号	211	0.94
8	マネックス証券株式会社	東京都千代田区麹町二丁目4番1号	209	0.94
9	山田 晴信	東京都世田谷区	197	0.88
10	利川 守信	東京都江戸川区	179	0.80
	計		4,582	20.44

## (7)【議決権の状況】

## 【発行済株式】

平成24年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 21,300	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 22,241,400	222,414	-
単元未満株式	普通株式 159,544	-	-
発行済株式総数	22,422,244	-	-
総株主の議決権	-	222,414	-

(注)「完全議決権株式(その他)」の欄には、証券保管振替機構名義の株式が4,200株含まれております。また、「議決権の数」欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数42個が含まれております。

## 【自己株式等】

平成24年9月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
Oakキャピタル株式会社	東京都港区赤坂八丁目10番24号	21,300	-	21,300	0.09
計	-	21,300	-	21,300	0.09

## 2【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期連結会計期間（平成24年7月1日から平成24年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、監査法人日本橋事務所による四半期レビューを受けております。



## 1【四半期連結財務諸表】

## (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	176,731	340,114
受取手形及び売掛金	134,935	112,839
有価証券	1,887	-
営業投資有価証券	1,017,371	671,143
商品及び製品	160,915	162,744
1年内処分予定の不動産	313,545	313,545
その他	38,660	82,455
貸倒引当金	3,013	398
流動資産合計	1,841,034	1,682,444
固定資産		
有形固定資産	58,299	54,734
無形固定資産		
のれん	317	-
その他	5,198	5,109
無形固定資産合計	5,516	5,109
投資その他の資産		
投資有価証券	447,785	443,889
その他	57,522	56,870
貸倒引当金	1,430	887
投資その他の資産合計	503,877	499,872
固定資産合計	567,693	559,715
繰延資産	30,941	22,662
資産合計	2,439,669	2,264,822
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,844	36,866
短期借入金	289,000	282,000
1年内返済予定の長期借入金	7,104	7,104
引当金	-	600
その他	136,630	156,111
流動負債合計	466,578	482,682
固定負債		
長期借入金	10,096	6,544
退職給付引当金	52,968	56,323
引当金	3,245	3,245
その他	15,179	14,636
固定負債合計	81,489	80,749
負債合計	548,068	563,431

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,145,193	3,148,953
資本剰余金	1,644,256	1,648,016
利益剰余金	2,639,588	2,782,028
自己株式	9,907	9,922
株主資本合計	2,139,953	2,005,018
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	264,179	322,161
その他の包括利益累計額合計	264,179	322,161
新株予約権	5,215	5,215
少数株主持分	10,611	13,318
純資産合計	1,891,600	1,701,391
負債純資産合計	2,439,669	2,264,822

## (2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	462,016	1,036,879
売上原価	372,514	690,420
売上総利益	89,502	346,458
販売費及び一般管理費	472,337	474,899
営業損失( )	382,834	128,440
営業外収益		
受取利息	2,240	2,211
受取配当金	1,234	1,234
為替差益	-	407
業務受託手数料	800	3,912
その他	1,334	1,293
営業外収益合計	5,608	9,059
営業外費用		
支払利息	5,058	4,762
社債発行費等償却	4,993	8,185
為替差損	105	-
その他	637	815
営業外費用合計	10,795	13,764
経常損失( )	388,021	133,145
特別損失		
固定資産除却損	39	1,493
投資有価証券売却損	790	-
特別損失合計	829	1,493
税金等調整前四半期純損失( )	388,850	134,638
法人税、住民税及び事業税	3,097	5,589
法人税等調整額	651	494
法人税等合計	2,445	5,094
少数株主損益調整前四半期純損失( )	391,296	139,732
少数株主利益又は少数株主損失( )	908	2,706
四半期純損失( )	390,388	142,439

【四半期連結包括利益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失( )	391,296	139,732
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	106,103	57,981
その他の包括利益合計	106,103	57,981
四半期包括利益	497,399	197,714
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	496,491	200,421
少数株主に係る四半期包括利益	908	2,706

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失( )	388,850	134,638
減価償却費	5,275	4,045
のれん償却額	499	317
貸倒引当金の増減額( は減少)	32,579	3,158
賞与引当金の増減額( は減少)	510	600
退職給付引当金の増減額( は減少)	4,735	3,355
受取利息及び受取配当金	3,474	3,446
支払利息	5,058	4,762
有形固定資産除却損	39	2
無形固定資産除却損	-	1,490
投資有価証券売却損益( は益)	790	-
売上債権の増減額( は増加)	12,201	12,181
たな卸資産の増減額( は増加)	1,558	1,828
仕入債務の増減額( は減少)	9,976	2,164
営業投資有価証券の増減額( は増加)	168,978	292,319
未収消費税等の増減額( は増加)	1,619	1,945
未払消費税等の増減額( は減少)	3,230	3,231
その他の資産の増減額( は増加)	16,257	28,767
その他の負債の増減額( は減少)	18,494	24,108
その他	5,907	8,821
小計	182,588	183,178
利息及び配当金の受取額	3,018	2,862
利息の支払額	5,313	4,741
法人税等の支払額	2,452	3,920
営業活動によるキャッシュ・フロー	187,335	177,378
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
無形固定資産の取得による支出	-	1,884
投資有価証券の売却による収入	19,210	-
貸付けによる支出	-	10,000
貸付金の回収による収入	27,600	-
出資金の回収による収入	135	-
差入保証金の回収による収入	-	32
投資活動によるキャッシュ・フロー	46,945	11,851
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の返済による支出	6,500	7,000
長期借入金の返済による支出	3,552	3,552
新株予約権の行使による株式の発行による収入	1,266	7,196
自己株式の取得による支出	30	14
自己株式の売却による収入	5	-
リース債務の返済による支出	-	676
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,810	4,046
現金及び現金同等物に係る換算差額	236	14
現金及び現金同等物の増減額( は減少)	149,437	161,494
現金及び現金同等物の期首残高	463,913	172,119
現金及び現金同等物の四半期末残高	314,476	333,614

【注記事項】

( 四半期連結貸借対照表関係 )

受取手形割引高及び受取手形裏書譲渡高

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
受取手形割引高	13,607千円	26,315千円
受取手形裏書譲渡高	3,012	4,832

( 四半期連結損益計算書関係 )

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
従業員給与・賞与	175,673千円	168,823千円
賞与引当金繰入額	510	600
退職給付引当金繰入額	5,465	4,149

( 四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係 )

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
現金及び預金勘定	325,410千円	340,114千円
有価証券勘定	4,066	-
預入期間が3か月を超える定期預金	15,000	6,500
現金及び現金同等物	314,476	333,614

( セグメント情報等 )

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

( 単位：千円 )

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	インベ スト メント バン キング 事業	アドバ イザ リー 事業	産 業 資 材 事 業	リ ス ク マ ネ ジ メ ン ト 事 業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	101,452	49,600	256,397	54,567	462,016	-	462,016	-	462,016
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計	101,452	49,600	256,397	54,567	462,016	-	462,016	-	462,016
セグメント利益又は 損失( )	353,392	12,848	22,384	6,096	382,529	642	383,171	337	382,834

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失( )の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業損失( )と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日至平成24年9月30日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	インベ スト メント バン キング 事業	アド バイザ リー 事業	産 業 資 材 事 業	リ ス ク マ ネ ジ メ ン ト 事 業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	652,806	9,816	300,674	73,580	1,036,879	-	1,036,879	-	1,036,879
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	145	-	145	-	145	145	-
計	652,806	9,816	300,819	73,580	1,037,024	-	1,037,024	145	1,036,879
セグメント利益又は 損失( )	117,104	21,068	1,905	12,060	128,017	448	128,466	25	128,440

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益又は損失( )の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業損失( )と調整を行っております。

## （有価証券関係）

その他有価証券が、事業の運営において重要なものとなっており、かつ、前連結会計年度の末日に比べて著しい変動が認められます。

## その他有価証券

前連結会計年度末（平成24年3月31日）

	取得原価（千円）	連結貸借対照表計上額 （千円）	差額（千円）
(1) 株式	1,099,034	834,854	264,179
(2) 債券	-	-	-
(3) その他	1,887	1,887	-
合計	1,100,922	836,742	264,179

(注) 非上場株式等（連結貸借対照表計上額430,302千円）については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

当第2四半期連結会計期間末（平成24年9月30日）

	取得原価（千円）	四半期連結貸借対照表 計上額（千円）	差額（千円）
(1) 株式	777,871	455,886	321,984
(2) 債券	-	-	-
(3) その他	-	-	-
合計	777,871	455,886	321,984

(注) 非上場株式等（四半期連結貸借対照表計上額459,147千円）については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

## (1株当たり情報)

1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
1株当たり四半期純損失金額	17円63銭	6円36銭
(算定上の基礎)		
四半期純損失金額(千円)	390,388	142,439
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純損失金額(千円)	390,388	142,439
普通株式の期中平均株式数(千株)	22,147	22,379
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	-	

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失金額であるため記載しておりません。

## (重要な後発事象)

## 第三者割当による株式及び新株予約権の発行

平成24年10月22日開催の当社取締役会において、第三者割当により発行される株式(以下、「本新株式」という。)及び第三者割当により発行される第7回新株予約権(以下、「本新株予約権」という。)の募集を行うことについて決議いたしました。

## (1) 本新株式の概要

発行する株式の種類及び数	当社普通株式1,430,000株
発行価額	1株につき70円
発行価額の総額	100,100,000円
資本組入額	1株につき35円(資本組入額の総額50,050,000円)
申込期日	平成24年11月7日
払込期日	平成24年11月8日
割当先及び割当方法	第三者割当の方法により山崎光博氏に全てを割り当てる。
資金の用途	「中小型上場株投資」に係る投資資金



(2) 本新株予約権の概要

新株予約権の総数	715個
新株予約権の目的となる株式の種類及び数	当社普通株式7,150,000株（1個当たり10,000株）
発行価額の総額	5,880,875円（新株予約権1個当たり8,225円）
新株予約権の行使に際して払い込む金額の総額	500,500,000円（1株当たり70円）
資本組入額	増加する資本金の額は、会社計算規則第17条第1項に従い算出される資本金等増加限度額の2分の1の金額とし、計算の結果1円未満の端数が生じたときには、その端数を切り上げるものとする。また、増加する資本準備金の額は、資本金等増加限度額から増加する資本金の額を減じた額とする。
申込期日	平成24年11月7日
払込期日	平成24年11月8日
権利行使期間	平成24年11月9日から平成26年11月8日まで
割当先及び割当方法	第三者割当の方法により、Asia Equity Value LTD.に572個及び山崎光博氏に143個それぞれ割り当てる。
資金の用途	「中小型上場株投資」に係る投資資金及び「事業プロジェクト投資」に係る投資資金

2【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年11月8日

Oakキャピタル株式会社  
取締役会 御中

監査法人日本橋事務所

指定社員 公認会計士 渡邊 均 印  
業務執行社員

指定社員 公認会計士 木下 雅彦 印  
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているOakキャピタル株式会社の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成24年7月1日から平成24年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、Oakキャピタル株式会社及び連結子会社の平成24年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれておりません。